

## 令和元年度 事業報告書

### 1. 事業の概況

#### (1) 新規奨学生の募集、応募及び採用の状況

令和元年度事業計画に基づき新規奨学生の募集を行い、奨学生選考委員会における選考審査を経て、理事会において、下記のとおり一般奨学生 28 名を新たに採用いたしました。

なお、昨年引き続き本年度も、修士課程以下を対象とする一般奨学生の事業に重きを置き、博士課程以上を対象とする研究奨学生は募集いたしませんでした。

| 対象者   |        |           | 募集校  | 募集人数 | 応募人数 | 採用人数 |
|-------|--------|-----------|------|------|------|------|
| 一般奨学生 | 大 学 院  | 修士課程 1 年生 | 46 校 | 14 名 | 25 名 | 14 名 |
|       | 大 学    | 学部 2 年生   | 46 校 | 7 名  | 9 名  | 7 名  |
|       | 高等専門学校 | 本科 3 年生   | 41 校 | 7 名  | 13 名 | 7 名  |
|       | 計      |           |      | 28 名 | 47 名 | 28 名 |

#### (2) 奨学金の支給状況

令和元年度は、以下のとおり奨学金を支給いたしました。

なお、新規採用の奨学生には、8 月分から奨学金の支給を開始いたしました。

また、大学 4 年生 1 名が 4 月から 3 月まで休学したため、奨学事業運営規程に基づき、その間の奨学金の支給は停止しました。

| 支給対象者 |           |          | 人数   | 支給奨学金    |              |
|-------|-----------|----------|------|----------|--------------|
|       |           |          |      | 月額       | 支給金額         |
| 一般奨学生 | 大学院修士課程在学 | 2 年生(継続) | 12 名 | 60,000 円 | 8,640,000 円  |
|       |           | 1 年生(新規) | 14 名 | 60,000 円 | 6,720,000 円  |
|       |           | 小計       | 26 名 |          | 15,360,000 円 |
|       | 大学学部在学    | 4 年生(継続) | 6 名  | 30,000 円 | *2,160,000 円 |
|       |           | 3 年生(継続) | 6 名  | 30,000 円 | 2,160,000 円  |
|       |           | 2 年生(新規) | 7 名  | 30,000 円 | 1,680,000 円  |
|       |           | 小計       | 19 名 |          | 6,000,000 円  |
|       | 高等専門学校在学  | 5 年生(継続) | 7 名  | 20,000 円 | 1,680,000 円  |
|       |           | 4 年生(継続) | 6 名  | 20,000 円 | 1,440,000 円  |
|       |           | 3 年生(新規) | 7 名  | 20,000 円 | 1,120,000 円  |
|       |           | 小計       | 20 名 |          | 4,240,000 円  |
|       | 合 計       |          |      | 65 名     |              |

#### (3) 奨学生在籍校 (括弧内は在籍人数を表す)

青山学院大学(1)、大阪大学(1)、大阪府立大学(1)、金沢大学(2)、関西大学(1)、九州工業大学(1)、九州大学(1)、京都工芸繊維大学(2)、京都大学(4)、近畿大学(1)、群馬大学(1)、高知大学(1)、神戸大学(1)、首都大学東京(3)、上智大学(1)、信州大学(1)、千葉大学(1)、中央大学(2)、筑波大学(1)、東京工業大学(2)、東京大学(1)、東京農工大学(1)、東京理科大学(2)、東北大学(1)、名古屋工業大学(2)、名古屋大学(1)、広島大学(1)、北海道大学(1)、明治大学(1)、山形大学(1)、横浜国立大学(2)、立教大学(1)、早稲田大学(2)、宇部工業高等専門学校(2)、沖縄工業高等専門学校(2)、熊本高等専門学校(3)、群馬工業高等専門学校(2)、高知工業高等専門学校(1)、サレジオ工業高等専門学校(1)、鈴鹿工業高等専門学校(2)、仙台高等専門学校(1)、津山工業高等専門学校(1)、苫小牧工業高等専門学校(1)、長岡工業高等専門学校(1)、新居浜工業高等専門学校(1)、沼津工業高等専門学校(2)

#### (4) 奨学生証授与式、講演会及び奨学生交流会の実施

令和元年8月24日、DIC株式会社の本社に、当会の奨学生が集い、令和元年度 奨学生証授与式、講演会及び奨学生交流会を執り行いました。

奨学生証授与式において、川村代表理事が本年度採用の奨学生ひとり一人に「奨学生採用証書」を授与し、講演会では、2000年にノーベル化学賞を受賞された白川英樹博士が「高分子合成を志して」をテーマに講演され、質疑応答も含め、大変白熱した講演会となりました。

引き続き行われた奨学生交流会では、昨年度採用の先輩奨学生、OB・OGの皆さん、役員並びに来賓の方々お互いに懇親を深め、和やかなうちに閉会となりました。

## 2. 評議員会、理事会等会の開催状況

本年度は、下記のとおり評議員会及び理事会を開催し、それぞれに上程いたしました議案は原案のとおり承認可決いたしました。

また、下記のとおり評議員選定委員会及び奨学生選考委員会を開催いたしました。

### (1) 評議員会

| 評議員会名(開催日)            | 報告事項及び決議事項  |
|-----------------------|---|
| 定時評議員会<br>(令和元年6月19日) | 報告事項<br>平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)事業報告の件<br>平成31年度(平成31年4月1日から平成32年3月31日まで)事業計画及び収支予算の報告の件<br>決議事項<br>平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)貸借対照表、貸借対照表内訳表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記及び財産目録の承認の件 |

### (2) 理事会

| 理事会名(開催日)               | 報告事項及び決議事項   |
|-------------------------|--|
| 第1回定時理事会<br>(令和元年6月3日)  | 決議事項<br>第1号議案 平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)事業報告書、事業報告書附属明細書、財務諸表等(貸借対照表、貸借対照表内訳表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、事業別区分経理の内訳表、附属明細書及び財産目録)承認の件<br>第2号議案 当会保有株式の議決権行使の承認の件<br>第3号議案 令和元年度 定時評議員会招集の件 |
| 第2回定時理事会<br>(令和元年7月10日) | 報告事項<br>職務の執行の状況報告の件<br>決議事項<br>令和元年度 新規奨学生採用決定の件  |
| 臨時理事会<br>(令和元年11月19日)   | 討議事項<br>令和2年度の事業方針等についての検討の件   |
| 第3回定時理事会<br>(令和2年3月23日) | 決議事項<br>第1号議案 寄附申込の受入審査等の件<br>第2号議案 令和2年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)等の承認の件<br>第3号議案 当会保有株式の議決権行使の承認の件   |

### (3) 奨学生選考委員会

令和元年7月10日に奨学生選考委員会を開催し、令和元年度新規採用奨学生の選考審査を行い、理事会に対し、その審査結果を報告いたしました。

### 3. 行政庁に関する事項

#### (1) 平成30年度 事業報告等の提出

令和元年6月19日、内閣総理大臣宛に平成30年度事業報告等を提出いたしました。

#### (2) 令和2年度事業計画等の提出

令和2年3月25日、内閣総理大臣宛に令和2年度事業計画等の提出いたしました。

以 上